



発行
〒850-0013 長崎市中央2丁目2番5号
長崎高教組会館 長崎県高等学校教職員組合
☎ (095) 827-5382
FAX (095) 826-2976
編集責任者 平井秀治
一部 10円

高教組メールアドレス
info@nagasaki-kokyoso.org

夕食代1600円、朝食代800円

実施は12月1日から パック旅行で交渉合意

パック旅行にかかる旅費の調整の見直しについて高教組は、10月3日、なつているものを、「よ」を強調し、これについては県教委も繰り返し確認できない場合は自己申告等があれば、後日精算する。高教組は、各学校で解決できない場合は県教委からの指導を要求することを表明するとともに、今回のパック旅行の旅費の見直しについての通知に、「合理性のある交通費等の出費については支給する」という原則を確認する文言を入れることを求め、県教委もこれを受け入れました。

「合理性のある交通費等の出費は支給」を再確認

これは8月に県教委が、現行の「パック料金」から宿泊料定額(1万2千円)の3分の2を控除した額をみなし航空運賃として支給し、宿泊料については宿泊料定額を支給する(金額的にはパック料金+4000円)と生じないようにすること。県教委も繰り返し確認できない場合は自己申告等があれば、後日精算する。高教組は、各学校で解決できない場合は県教委からの指導を要求することを表明するとともに、今回のパック旅行の旅費の見直しについての通知に、「合理性のある交通費等の出費については支給する」という原則を確認する文言を入れることを求め、県教委もこれを受け入れました。

また、高教組は、自家車による出張を例にあげて、県教委交渉で「合理性のある出費については支給する」と確認している。また、「本校では駐車

拡大に特効薬はない、日常の教育活動をきちんと

全教は10月1、2日に「職場活動の活性化、組織の拡大・強化をめざす全国交流集会」(写真)を開催しました。全国から151人、長崎高教組からは平井委員長と青年教師2人(長崎、対馬)が参加。青年教職員員の意欲や期待などを学ぶとともに、長崎でもこれを実行することの必要性を確認しました。

長崎でもやる ことができる

全体会の報告では、今年度青年教職員を4人組に新しく迎えた群馬高教組前橋工分会から次のような報告が行われました。「拡大に特効薬はなく

■諫早九条の会講演会
小森陽一さん(東大大学院教授) 来る

○11月5日(土) 講演会は14時(総会13時30分) ○諫早商工会館(諫早高校隣り) ○参加費無料 ○主催 諫早九条の会(代表人 高教組OG・永井征子さんほか)



○日高教・高校教育の再生の道はどこにあるか
第二章
「基準に合わない子」を切り捨て
ない学校と居場所づくりを」を読む
長崎高教組執行副委員長 森文明

「人間らしさ」「男らしさ」「女らしさ」...など、
「さらしさ」とは、適格者主義に陥ってしま
では「さらしさ」とは、適格者主義に陥ってしま
んなことをさすので、これはある意味、私たちが、
う。
国語辞典には次のよう
に出ています。「接尾」
《形容詞型活用「文」ら
し(シク活)》1名詞でない状況にあるともい
に付いて、...としての資
質を十分に備えている、
と呼ぶにふさわしい、
などの意を表す。「男
・い男」「春・い陽気」
「人間・い生活」。
私たちが生徒たちに「
「高校生らしさ」を要求
するとき、上記のよう
意味合いで使うことが
いようです。つまり「
校生と呼ぶにふさわし
い」「高校生としての資
質を十分に備えている
というようになるので
ようか。でも、いつた
何をもち「ふさわしい
「資質を十分に備えて
る」というのでしよう。
学力でしようか。身体
力でしようか。思想で
ようか。
それが学校で使われる
場合、そこには「素直
明るく、言うことを聞
という教師に都合のい
高校生像が積み込まれ

教育活動と同じで、ポ
ントは日常にある。そ
①授業や仕事をしつ
りやる②日常的に声掛
をし、よい関係を作る
感動 共感して「誠意
◇青年教師の感想(二部)
●長崎支部 土岐さん
「各地の組合員の方が
に弱い立場にある人た
のことを考えて行動し
いる姿に感動し、共感
ました。拡大のため
きることを少しもして

活動の場を広げていき
い。」
●対馬支部 藤田さん
「若い先生に伝わるア
プローチとは、組合員
地道に誠実に教師とし
の仕事に頑張りがら
組合の根本意義をボ
チ語っていくことかと
感じています。」

「若い先生に伝わるア
プローチとは、組合員
地道に誠実に教師とし
の仕事に頑張りがら
組合の根本意義をボ
チ語っていくことかと
感じています。」

